

上がりました。この声に多くの賛同者が集まり、「森戸祭」という形で発表できることになりました。

II 部(授業)について発言してもらい、それにつ

今春より、広島大学法学部・経済学部第II部は夜間主コースに改組され、東千田キャンパスに残り、新しく歩み始めました。しかし、私たちを取り巻く環境は厳しいです。ゼミ形態の大大幅な変更、教官研究室の移転、図書館の蔵書数の激減、学生課の器材の移転、体育馆・グランドの代替施設の不備など。

今まで、こういった問題に学生側から積極的に取り組み、改善していくという声はなかなか上がりませんでした。これは、私たちが、仕事やアルバイトが終わった後という限られた時間で学んでいたため、キャンパス全体として活気がなく、また、個人としては大学に対する愛着が少なく、誰かがどうにかしてくれるだろう程度にしか感じていないことがあります。

また、II部のOBの方を招いて在学中の思い出やエピソードなどを話してもらうことに、II部・夜間主コースの在り方を探り出していくのでは、と考えます。

大学も試行錯誤を始めたばかりですから、積極的に発言し、対話することでこれからも、II部・夜間主コースの在り方を探り出していけるのです。

特殊な環境のためか、教官と学生、学生間の縦横のつながりが希薄で、キャンパスの活動が欠けています。ですから、身近な話題のシンポジウム、新しいつながりが創れるパレードなどに多くの人が参加し、「森戸祭」を創り上げ、その結果、大きな人の輪ができる、と考えます。それが、授業やサークル、その他に良い影響をもたらし、キャンパス全体に活気が出てくるものと考えます。

森戸祭を開催するにあたって

なりました。森戸祭は、魅力のあるキャンパスづくり、II部・夜間主コースのアピール、キャンバスの活性化、の三つを目標とします。

マスコミでは、今春、法・経済学部が統合移転を完了して以来、東千田キャンパスを広大跡地と呼ぶようになりました。ずっと東千田キャンパスに残つていく私たちを無視して、私たちが、東千田キャンパスで学んでいくためには、地域の皆様の理解と協力は絶対に欠かせません。しかし、その存在すら知られないのが現状なのです。ですから、積極的に新生「東千田キャンバス」法学部・経済学部第II部・夜間主コースの存在をアピールしていかなくてはなりません。全学生挙げてのパレードという目に見える形での地域に対するアピールで、これからもよろしくお願ひします、という挨拶にしたいと考えます。

キャンバスの活性化

II部・夜間主コースのアピール(パレード)

いて、それぞれお互いの合意点、相違点を見出しながら、魅力ある大学を模索していくことを考えます。

森戸祭は、II部・夜間主生の中から声が上がり、スタッフも四十名を超えていました。このような盛り上がりは、今回が初めてです。

スタッフ一同少しでも良いものを創り、一

人でも多くの人に来ていただきたいと頑張っています。広大フォーラムをお読みの皆さん、ぜひひと月十二日「森戸祭」まで足をお運びください。そして、私たちの頑張り、活気、パワーを感じてください。

最後に

開催決定!!



日時 11月12日(日)
場所 広島大学II部サーキュラ連合
森戸祭実行本部 本部長 稲田弘幸

10時	パレード開始
12時	オープニング
14時	講演会 シンポジウム
17時	フィナーレ



▶森戸祭を担うスタッフの面々